

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

静かに座りましょう。

皆さんは、今日から東ときわ台小学校の1年生です。私も、先生方も、みんな、皆さんが入学してくるのを楽しみに待っていました。

さきほど担任の先生から一人一人名前を呼んでいただきました。「はい」と立派に返事ができましたね。みんな素晴らしかったです。

さて、皆さんは、どんな小学生になりたいですか。

私はみなさんに、応援してもらえる人になってほしいです。「がんばれー」と言ってもらえたり、何かできたときに「やったー」と一緒に喜んでもらえる人です。そんな、まわりの人が、応援したくなる人になってほしいなあと思います。

そのためにも、勉強も運動もどんなことも、すぐにあきらめたりしないで、最後まで頑張ることができる小学生になってください。

学校は、できないことができるようになるために勉強するところです。ですから、はじめはできないことや分からないことがあっても、間違いや失敗をしても、それは当たり前のことなのです。間違えることや失敗することをこわがらずに、やってみることが大切です。

間違いや失敗の中には、できるようになるヒントがたくさんあります。だから、失敗をこわがらず、難しいことやできないと思うことにでも、挑戦してください。お友達と一緒に最後まで頑張ることができる小学生に、ぜひなってください。そうすれば、まわりの人は自然と皆さんのことを応援したくなり、皆さんは応援してもらえる人に、きつとなれるはずです。

保護者の皆様、お子様のご入学を心からお祝い申し上げます。本来なら、より多くのご家族の方はもちろん、在校生や子供たちを見守ってくださる地域の方々、ご来賓にも出席していただけたところですが、全ての皆様の命と健康のためとはいえ、残念でなりません。

そうした中、やわらかい春の陽気と皆様の優しく温かい笑顔に包まれて、入学式を挙行することができました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

私たち東ときわ台小学校の教職員は、皆様の大切なお子様を6年間お預かりいたします。私たち教職員一同、力を合わせ、お一人お一人を大切にしながら、お子様の可能性を最大限に伸ばせるよう、全力で取り組んでまいります。

小学校生活の6年間で、お子様は著しい成長を遂げられますが、学力や社会性などを育むとともに、「自立の心」の育成が大切だと考えます。嫌な事を人のせいにせず、安易に人に頼ったりしないで、「自分のことはとりあえず自分でする」という気持ちと力を身につけさせることが、生きる力の土台となります。大切なお子様であるからこそ、何ごとにも根気強く取り組ませながら、「やればできた」の体験を積み重ね、そのできた時を見逃さず惜しみなく褒めることが大切です。そして、学校と家庭、地域が協力し合い、その瞬間その瞬間を、ともに考え、ともに喜び、いつも応援しながら、お子様の健やかな成長へと育てていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましても、子どもたちの健やかな成長と幸せのために、お力添えをいただけますようお願いを申し上げます。お祝いの言葉といたします。本日は、誠におめでとうございます。

令和3年(2021年)4月8日

豊能町立東ときわ台小学校 校長 張 裕太郎